

外為Web

法人・個人事業主向け
インターネット
バンキング

外為Webご利用ガイド



◎お問合せ先

☎ 0120-527-123

※お問合せ受付時間／銀行営業日の9:00～17:00



外為Webは、以下のサービスをご提供します。

外為Web

| | サービス項目 | サービス概要 |
|------------------------|------------------------------------|---|
| 輸入信用状開設・輸入信用状条件変更・外国送金 | 取引申し込み →3ページへ | ●各種取引の申し込みができます。 ※マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)がお申し込みされた場合は、熊本銀行へデータを送信します。 |
| | 取引承認 (承認権限者のみ) →6ページへ | ●一般ユーザが入力した取引申し込み内容を、マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)が確認・承認し、熊本銀行へデータを送信します。 |
| | 取引照会 →7ページへ | ●取引履歴の照会ができます。 また必要に応じて、印刷やCSVファイルでのダウンロードができます。 |
| | 外貨預金入出金明細照会 →9ページへ | ●外貨普通預金の入出金明細を照会できます。 |

| サービスご利用時間 | | 受付時限 |
|-------------|--|--|
| 外国送金 | 銀行営業日 8:00~21:00 (指定希望日の 1ヶ月前の翌営業日から) | (国内向) 指定日当日10:30まで (海外向) 指定日当日13:00まで |
| 輸入信用状 | | 指定日前営業日まで |
| 外貨預金入出金明細照会 | 銀行営業日 8:00~21:00 | |

◎お問合せ先

☎ 0120-527-123

※お問合せ受付時間／銀行営業日の9:00~17:00

ご利用方法

■ログイン方法～サービスご利用開始……………1

取引申し込み

輸入信用状開設手順……………3

輸入信用状条件変更手順……………4

外国送金手順……………5

取引承認手順……………6

取引履歴照会手順……………7
(輸入信用状開設、輸入信用状条件変更、外国送金)

外貨預金入出金明細照会手順……………9

■便利な機能……………10

入力補助機能……………10

受益者情報登録機能……………11

送金目的コード登録機能……………11

一時データ保存機能……………12

テンプレート機能……………12

利用者権限設定……………14

画面1



熊本銀行ホームページにアクセスしてください

◎熊本銀行ホームページアドレス
<http://www.kumamotobank.co.jp>

画面2



ログインしてください(その1)

画面1参照

熊本銀行のホームページの①「法人・個人事業主のおさま」にアクセスしてください。

画面3



ログインしてください(その2)

画面2参照

- はじめてご利用になる場合
マスターユーザが一般ユーザを設定するときは②「ビジネスバンキング ログイン」ボタンをクリックしてください。
- そのまま外為Webへログインする場合
③「外為Web ログイン」ボタンをクリックしてください。

画面4



ログインしてください(その3)

画面3参照

「外為Webページ」下の④「外為Webログイン」ボタンをクリックしてください。

画面5



ログインしてください(その4)

画面4参照

⑤ビジネスバンキングWebのログイン画面から、ログインしてください。
※詳しいログインの方法は、「ビジネスバンキングWebご利用ガイド」をご覧ください。

サービスご利用開始

画面5参照

外為Webトップページ画面が表示されます。
外為取引をご利用いただけます。(詳しくは2ページへ)

6 外為取引を終了

外為取引を終了し、ビジネスバンキングWebの画面に遷移します。

7 ログアウト

外為Webを終了するときは、必ず「ログアウト」ボタンを押してください。

※マスターユーザによる一般ユーザの設定

- ①ビジネスバンキングWebから一般ユーザの設定を行います。
→「ビジネスバンキングWebご利用ガイド」をご参照ください。
- ②①で設定した一般ユーザーに対して「利用者権限設定」(P14)により外為Webの操作権限を設定していただきます。
一般ユーザ毎に行っていただきます。

各お取引画面に移動します。

1 依頼

各種取引の申し込み手続きを行います。
(詳しくは3ページへ)

2 登録

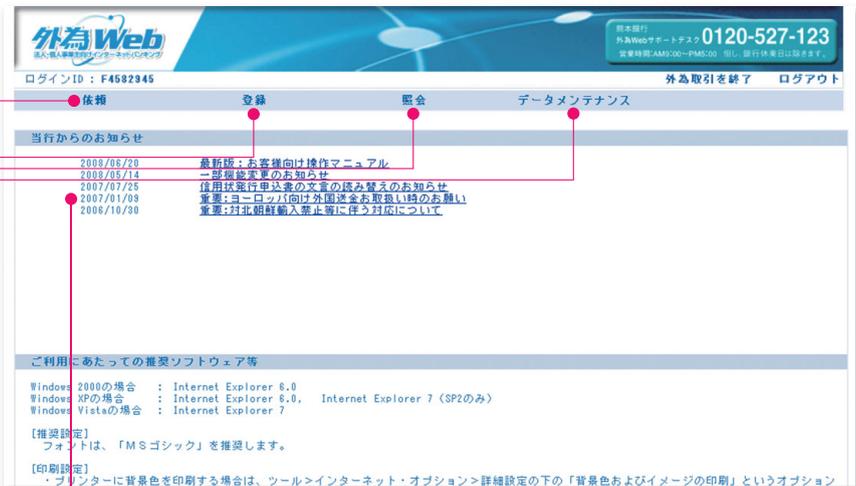
各種取引の承認手続きを行います。
(詳しくは6ページへ)

3 照会

取引履歴・各種情報の照会ができます。
(詳しくは7ページへ)

4 データメンテナンス

利用者権限設定・依頼人情報・受益者情報・送信目的コード・テンプレート機能に関する手続きができます。
(詳しくは10ページへ)



■熊本銀行からののお知らせや操作方法などについて最新のものが表示されます。定期的にご確認ください。
(タイトルをクリックすると詳しい内容が表示されます)

サービス内容

| サービス内容(注1) | ご利用時間 | 当日扱いの受付時間 |
|---------------------|--|-------------------|
| 外国仕向送金のお申込み | 銀行営業日 8:00~21:00 (希望指定日の1ヶ月前の翌営業日から 受付いたします) | (国内向) 10:30まで(注2) |
| | | (海外向) 13:00まで(注2) |
| 輸入信用状発行および条件変更のお申込み | | 指定日当日の受付はできません |
| 外貨預金入出金明細照会(注3) | 銀行営業日 8:00~21:00 | |

(注1) 指定日当日中の対外発信を確約するものではありません。また、輸入信用状は別途審査手続きが必要です。

(注2) 外国仕向送金で、お申込み当日を指定日とするお取扱い(=当日扱い)について

(i) 上記、当日扱いの受付時間以降に送信された場合には、お取扱いできませんのでデータをご返却させていただきます。(ご連絡がつかない場合は、翌営業日扱いとなります)

(ii) 当日扱いの場合で、代り金決済方法が「直物(※)」の場合に適用する為替相場は以下のとおりです。

※「直物」とは、該当する通貨をその時の相場で交換することをいいます。

| 金額 | 熊本銀行へのお申込み時刻 | 適用相場 |
|--|-------------------------|--|
| ◎10万米ドル、ユーロ、豪ドル、 ニュージーランドドル未満 ◎その他通貨は10万米ドル相当額未満 | | すべて、指定日当日の熊本銀行外国為替公示相場 |
| ◎10万米ドル、ユーロ、豪ドル、 ニュージーランドドル以上 ◎その他通貨は10万米ドル相当額以上 | 指定日当日の9:30まで | 指定日当日の熊本銀行外国為替公示相場 |
| | 指定日当日の9:30以降 ~受付時間まで | お申込み受付後、熊本銀行からお客さまへお電話いたします。適用相場は、その時点における市場実勢相場を基準とした相場になります。 |

※翌営業日以降を指定日とする場合は、送金金額にかかわらず、指定日当日の熊本銀行外国為替公示相場を適用します。

(注3)(i) 入出金明細データにつきましては、前月の1日からの明細データが照会可能です。

(ii) 外為Webの取引口座に登録していない外貨預金についても、取引店(申込代表口座開設店)が同一の外貨普通預金であれば照会できます。

(iii) 外貨定期預金については、照会できません。外貨普通預金のみのサービスとなります。

(iv) 取引店とは別の支店に保有されている外貨預金の照会はできません。

画面1



「輸入信用状開設依頼」画面を表示します 画面1参照

外為Webトップページ画面の①「依頼」メニューにカーソルをあわせ、②「輸入信用状開設依頼」ボタンをクリックします。



「輸入信用状開設依頼」画面に取引内容を入力します 画面2参照

必要な取引内容を入力します。



画面2



「輸入信用状開設依頼」の内容を確認します 画面3参照

「輸入信用状開設依頼」画面に順を追って必要な取引内容を入力していくと、③「内容確認」ボタンが現れます。必要な取引内容を完了したら、③「内容確認」ボタンをクリックします。



画面3



「輸入信用状開設依頼」を実行します 画面4参照

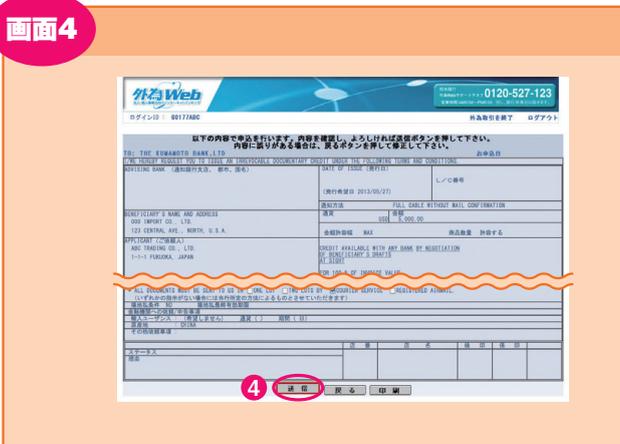
取引内容確認画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、よろしければ④「送信」ボタンをクリックしてください。



輸入信用状の開設完了



画面4



■一般ユーザーがお申し込みされた場合は、次にマスターユーザーまたは一般ユーザー(承認者)が「輸入信用状開設」承認手続きを行い、熊本銀行にデータを送信します。(6ページへ)

※マスターユーザーまたは一般ユーザー(承認者)がお申し込みされた場合、直接熊本銀行へデータが送信されます。



取引申し込み 輸入信用状条件変更手順

※すでに発行された輸入信用状の
条件変更依頼ができます。

画面1



「輸入信用状条件変更依頼」画面を表示します 画面1参照

外為Webトップページ画面の①「依頼」メニューにカーソルをあわせ、②「輸入信用状条件変更依頼」ボタンをクリックします。

画面2



「輸入信用状一覧」画面を表示します 画面2参照

信用状番号の入力欄横にある③ボタンをクリックしてください。すでに開設された輸入信用状を一覧で表示します。

画面3



信用状発行データの読込 画面3参照

一覧の中から、④条件変更をする輸入信用状をチェックしてください。「信用状発行情報の読み込みを開始します。入力されたデータは上書きしてよろしいですか?」というメッセージが表示され、⑤「OK」をクリックします。すると、信用状発行データを読み込みます。

画面4



変更条件を入力し、内容を確認します 画面4参照

「輸入信用条件変更」画面で変更したい条件を入力していくと、⑥「内容確認」ボタンが現れます。条件変更を完了したら、⑥「内容確認」ボタンをクリックします。

画面5



「輸入信用状条件変更」を実行します 画面5参照

取引内容確認画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、よろしければ⑦「送信」ボタンをクリックしてください。

輸入信用状条件変更完了

■一般ユーザがお申し込みされた場合は、次にマスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)が「輸入信用状条件変更」承認手続きを行い、熊本銀行にデータを送信します。(6ページへ)

※マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)がお申し込みされた場合、直接熊本銀行へデータが送信されます。

画面1



「外国送金依頼」画面を表示します

画面1参照

外為Webトップページ画面の①「依頼」メニューにカーソルをあわせ、②「外国送金依頼」ボタンをクリックします。



「外国送金依頼」画面に取引内容を入力します

画面2参照

必要な取引内容を入力します。



画面2



「外国送金依頼」の内容を確認します

画面3参照

「外国送金依頼」画面に順を追って必要な取引内容を入力していくと、③「内容確認」ボタンが現れます。必要な取引内容を完了したら、③「内容確認」ボタンをクリックします。



画面3



「外国送金依頼」を実行します

画面4参照

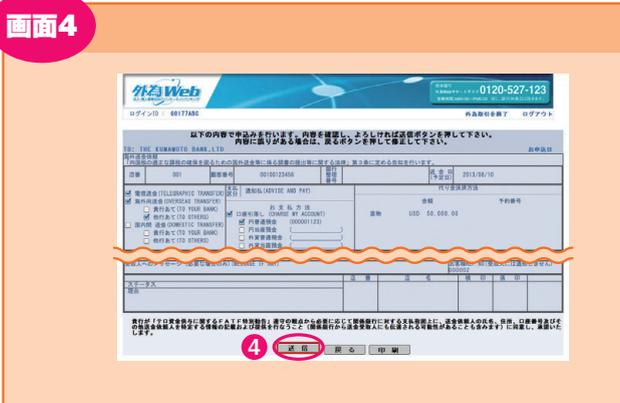
取引内容確認画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、よろしければ④「送信」ボタンをクリックしてください。



外国送金完了



画面4



■一般ユーザがお申し込みされた場合は、次にマスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)が「外国送金」承認手続きを行い、熊本銀行にデータを送信します。(6ページへ)

※マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)がお申し込みされた場合、直接熊本銀行へデータが送信されます。

一般ユーザが入力した取引申込内容を、マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)が確認・承認できます。マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)によって承認された取引は熊本銀行に送信されます。マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)が申し込んだ取引については、承認は必要ありません。直接熊本銀行に送信されます。

画面1



画面2



承認する取引の「依頼受付」画面を表示します **画面1参照**

外為Webトップページ画面の①「登録」メニューにカーソルをあわせ、②承認を行う取引をクリックします。



「取引一覧」が表示されます **画面2参照**



取引承認手続きを行います **画面2参照**

③承認する取引をチェックし、④「詳細」ボタンをクリックします。詳細画面を表示しますので、取引内容を確認してください。



取引を承認し、銀行へ送信する場合

承認する取引をチェックしてください(複数選択可)。取引を選択したら、⑤「承認」ボタンをクリックしてください。取引が承認され、熊本銀行に取引内容が送信されます。

取引を一般ユーザへ差戻す場合

差戻す取引をチェックしてください(複数選択不可)。取引を選択したら⑥「差戻し」ボタンをクリックしてください。差戻し理由を記入する画面を表示しますので、差戻し理由を入力して「実行」ボタンをクリックしてください。なお、この内容はメールに添付され一般ユーザに送信されます。

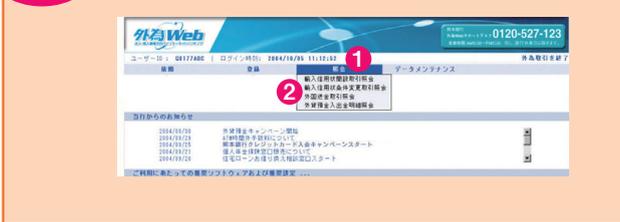
⚠️ ご確認ください

「承認」ボタンをクリックした後は、データ内容の修正が不可能となりますのでご注意ください。誤ってクリックされた場合は「お問合せ先」までご連絡ください。

取引履歴照会手順 (輸入信用状開設・輸入信用状条件変更・外国送金)

※取引内容や取引状況を照会できます。
必要に応じて印刷やCSVファイルでの
ダウンロードもできます。

画面1



照会したい取引の「照会」画面を表示します 画面1参照

外為Webトップページ画面の①「照会」メニューにカーソルをあわせ、②照会を行う取引をクリックします。
(輸入信用状開設取引、輸入信用状条件変更取引、外国送金取引のいずれかを選択、外貨預金入金金明細については、P9参照)

画面2



「取引検索」画面を表示します 画面2参照

③「検索」ボタンをクリックします。

画面3



検索条件を入力し「取引一覧」画面を表示します 画面3参照

「取引検索」画面に検索条件を入力し、④「検索開始」ボタンをクリックすると「取引一覧」が表示されます。

画面4



取引履歴を表示します 画面4参照

⑤確認したい取引をチェックし、⑥「詳細」ボタンをクリックします。詳細画面を表示しますので、取引内容を確認してください。

取引履歴照会取引一覧画面詳細

(輸入信用状開設・輸入信用状条件変更・外国送金)

取引履歴照会の取引一覧画面では以下の機能をご利用いただけます



1 全選択/選択クリア

一覧に表示されている全取引を選択し印刷・ダウンロード(CSV)する際はここをクリックしてください。一回のボタン操作で全取引を選択できます。

2 検索

検索画面を表示します。検索画面では、検索条件を指定できます。

3 印刷

取引内容を印刷する際はここからどうぞ。チェックした取引の内容を印刷します。(複数選択可)

4 一覧印刷

検索結果(一覧画面)を印刷します。

5 CSV

取引内容をダウンロードする際はここからどうぞ。チェックした取引の内容をCSVファイルの形式でダウンロードします。ダウンロードしたCSVファイルは、Microsoft-Excel等で加工することができます。複数の取引を選択した際は、1取引を1行として選択した取引数分の行数で出力されます。

※Microsoft-Excelは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

6 詳細

取引内容の詳細を確認する際はここからどうぞ。チェックした取引を依頼書の形式で表示します。(複数選択不可)

7 修正^{※1}

返却・差戻しを受けた取引を修正し、再送信する際はここからどうぞ。チェックした取引の修正画面を表示します。(複数選択不可)

8 手数料明細^{※2}

手数料の明細を確認・印刷する際はここからどうぞ。チェックした取引について明細書の形式で表示します。(複数選択不可)

9 削除^{※1}

返却・差戻しを受けた取引を削除する際はここからどうぞ。チェックした取引を削除します。(複数選択不可)

10 戻る

前の画面に戻ります。

※1.返却・差戻しのステータスにある取引のみ、修正や削除が可能です。その他のステータスにある取引の修正・削除はできません。

※2.外国送金の場合は「決済明細」ボタンが表示され、クリックすると決済内容を明細書の形式で表示できます。

ステータス表示について

| | |
|---------|------------------------------------|
| 入力中 | 一般ユーザが申し込みをし、承認者の承認待ちの取引 |
| 差戻し | 承認者から差戻しされ、一般ユーザが修正できる取引 |
| 受付中/依頼済 | 承認者が承認または申し込みをし熊本銀行に送信した取引 |
| 受付済 | 熊本銀行での受付が完了した取引 |
| 返却 | 熊本銀行が受付できなかったため、お客さまに修正・削除していただく取引 |

※承認者とは、マスターユーザまたは一般ユーザ(承認者)になります。

画面1



照会したい取引の「照会」画面を表示します 画面1参照

外為Webトップページ画面の①「照会」メニューにカーソルをあわせ、②「外貨預金入出金明細照会」をクリックします。



画面2



検索条件を入力し「明細一覧」画面を表示します 画面2参照

「明細検索」画面に検索条件(取引日、口座番号)を入力し、③「検索開始」ボタンをクリックすると「明細一覧」が表示されます。



画面3



入出金明細一覧 画面3参照

④必要に応じて印刷できます。

※ご留意事項

- ・入出金明細データにつきましては、前月の1日からの明細データが照会可能です。
- ・外為Webの取引口座に登録していない外貨預金についても、取引店(申込代表口座開設店)が同一の外貨普通預金であれば照会できます。
- ・外貨定期預金については、照会できません。外貨普通預金のみがサービスとなります。
- ・取引店とは別の支店に保有されている外貨預金の照会はできません。

■ 輸入信用状開設依頼画面 (詳しくは3ページへ)

画面1

■ 外国送金依頼画面 (詳しくは5ページへ)

画面2

入力補助機能

取引申し込みの際に、依頼画面の各項目の入力欄横にある ボタンや ボタンをクリックすると、カレンダーや登録情報一覧が表示されます。一覧から入力したい日付や情報をチェックすると、入力欄にデータが読み込まれます。

■ カレンダー入力補助機能の例

画面1参照

1 ボタンをクリックし、カレンダー画面を表示します。



A 入力したい年を選択し、次に B 入力したい月を選択します。そして、C 入力したい日を選択すると自動的に日付が入力されます。

■ 入力補助機能の例

画面1、2参照

- 1 カレンダー
- 2 依頼人情報 (外国送金の場合は送金人情報)
- 3 受益者情報 (外国送金の場合は受取人情報)
- 4 通貨
- 5 要求書類 (輸入信用状開設の場合のみ)
- 6 送金目的コード (外国送金の場合のみ)

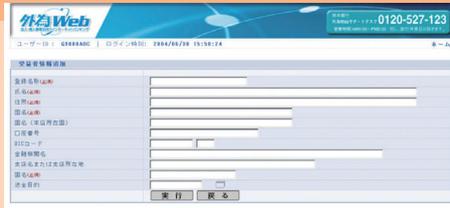
画面1



画面2



画面3



受益者情報登録機能

取引の受益者(外国送金の場合は受取人)の情報をあらかじめ登録できます。取引申し込みの際に、登録したデータを読み込むことができるので、申し込みの度に入力する必要がなく便利です。

「受益者情報メンテナンス」画面を表示します **画面1参照**

外為Webトップページ画面の①「データメンテナンス」メニューにカーソルをあわせ、②「受益者情報メンテナンス」ボタンをクリックします。



受益者情報の登録・修正・削除 **画面2参照**

受益者情報を登録する場合

③「追加」ボタンをクリックして「受益者情報追加」画面(画面3)を表示し、受益者情報の登録を行います。

受益者情報を修正・削除する場合

④「検索」ボタンをクリックして処理する「受益者情報」を検索し、受益者情報の修正・削除を行います。

画面4



画面5



画面6



送金目的コード登録機能

外国送金の際の送金目的コード・送金理由などの情報をあらかじめ登録できます。外国送金取引申し込みの際に、登録したデータを読み込むことができるので、申し込みの度に入力する必要がなく便利です。

「送金目的コードメンテナンス」画面を表示します **画面4参照**

外為Webトップページ画面の①「データメンテナンス」メニューにカーソルをあわせ、②「送金目的コードメンテナンス」ボタンをクリックします。



送金目的コードの登録・修正・削除 **画面5参照**

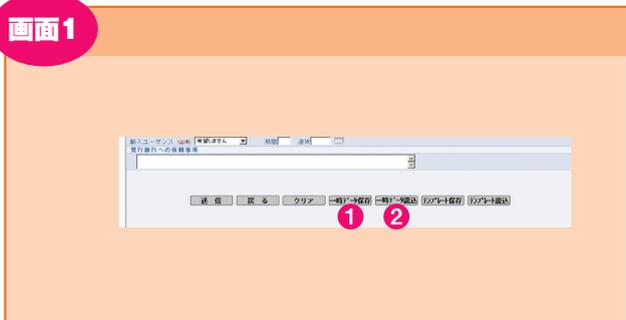
送金目的コードを登録する場合

③「追加」ボタンをクリックして「送金目的コード追加」画面(画面6)を表示し、送金目的コードの登録を行います。

送金目的コードを修正・削除する場合

④「検索」ボタンをクリックして処理する「送金目的コード」を検索し、送金目的コードの修正・削除を行います。

画面1



一時データ保存機能

取引申し込みの入力作業を一時中断する場合に、入力したデータを一時保存することができます。一時保存されたデータは、上書き保存されるまで無期限に保存されます。

一時データを保存する場合

画面1参照

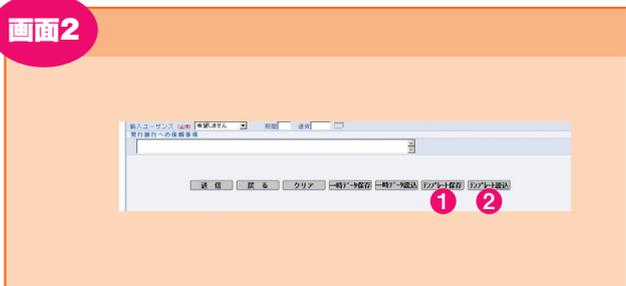
作業を中断するときは、各種取引の依頼画面から①「一時データ保存」ボタンをクリックしてください。入力したデータが一時保存されます。一時保存できるデータは1依頼分のみとなりますので、すでに一時保存データがある場合には、「上書き」又は「キャンセル」をお選びください。

一時データを読み込む場合

画面1参照

作業を再開するときは②「一時データ読込」ボタンをクリックしてください。一時保存データが依頼画面に読み込まれます。

画面2



テンプレート機能

「輸入信用状開設」および「外国送金」取引申し込みの際に頻繁にご利用になるお取引内容を、テンプレート(定型)として保存することができます。

テンプレートを保存する場合

画面2参照

外為Webトップページ画面の「依頼」メニューにカーソルをあわせ、「輸入信用状開設依頼」または、「外国送金依頼」ボタンをクリックし「依頼」画面を表示します。
(詳しくは3ページ、5ページへ)

依頼画面で保存したい取引内容を入力のうち、①「テンプレート保存」ボタンをクリックしてください。

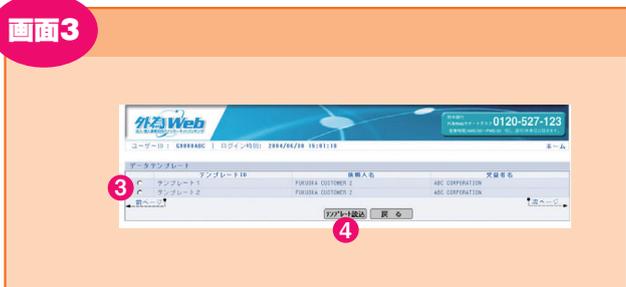
テンプレートID入力画面を表示しますので、テンプレートにつける名前を入力して「OK」ボタンをクリックしてください。テンプレートを保存します。※テンプレート名には、英数・日本語の使用が可能です。

テンプレートを読み込む場合

画面2、3参照

各取引の依頼画面から②「テンプレート読込」ボタンをクリックすると、テンプレート一覧画面(画面3)を表示しますので、読み込みたいテンプレートを③チェックして④「テンプレート読込」ボタンをクリックしてください。依頼画面にテンプレートのデータを読み込みます。

画面3



画面4



画面5



画面6



画面7



テンプレートを修正・削除する場合

画面4~7参照

外為Webトップページ画面の③「データメンテナンス」メニューにカーソルをあわせ、④「データメンテナンス」ボタンをクリックし、データメンテナンス画面(画面5)を表示してください。

⑤「検索」ボタンをクリックして、データメンテナンス検索画面(画面6)を表示してください。検索条件を指定して⑥「検索開始」ボタンをクリックして、データメンテナンス一覧画面(画面7)を表示します。

データメンテナンス一覧画面(画面7)から、修正・削除を行うテンプレートを⑦チェックし、修正の場合は⑧「修正」ボタンをクリックし、削除の場合は⑨「削除」ボタンをクリックしてテンプレートを読み込み、テンプレートの修正・削除を行ってください。

- 利用者権限設定画面上で、各ユーザの外為Webにて操作可能な取引の一覧をご覧いただけます。
- マスターユーザの方に限り、一般ユーザの権限を変更することができます。
- マスターユーザの方は、すべての権限が与えられています。

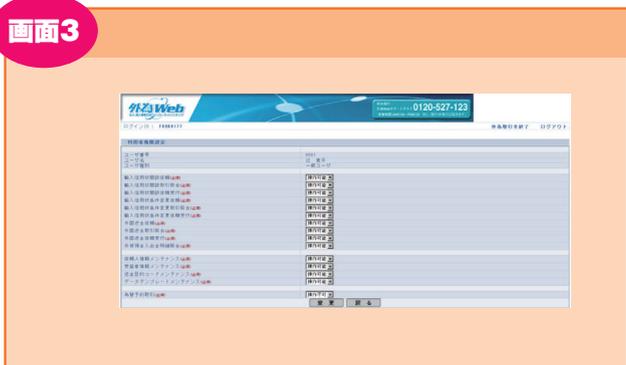
画面1



画面2



画面3



用語について

【輸入信用状開設・輸入信用状条件変更・外国送金】のそれぞれについて

- ・「依頼」は各取引を作成できる権限です。
- ・「受付」は作成した取引を承認できる権限です。「受付」が「操作可能」に設定された一般ユーザは「一般ユーザ(承認者)」になります。

利用者権限設定画面を表示します

画面1参照

外為Webトップページ画面の①「データメンテナンス」メニューにカーソルをあわせ、②「利用者権限設定」をクリックします。



ユーザを選択します

画面2参照

③該当するユーザをチェックし、④「詳細」ボタンをクリックしてください。

一般ユーザの操作権限を設定または変更する場合

マスターユーザの方に限り、一般ユーザの「変更」が可能です。また、初めてご利用になる場合や、一般ユーザを追加した場合もマスターユーザの方による「変更」が必要です。



選択したユーザの権限設定を表示します

画面3参照

- 一般ユーザの方は、権限の内容確認だけができます。
- マスターユーザの方は、利用者一覧画面で「変更」ボタンをクリックすることにより、一般ユーザの権限を変更することができます。

用語集

【マスターユーザ】

ビジネスバンキングWebのマスターユーザと同じ方で、外為Webのすべての操作が可能です。なお、マスターユーザを複数登録することはできません。

【一般ユーザ(承認者)】

マスターユーザによってビジネスバンキングWeb上でご登録いただいた方で、外為Webの承認取引が可能です。

【一般ユーザ】

マスターユーザによってビジネスバンキングWeb上でご登録いただいた方で、外為Webの承認を除く取引が可能です。